ブラジル朝日新聞

伯國聖市マエストロカルデン街一〇九
發行所　ブラジル朝日新聞社
本紙定價年六十ミル
外國郵税共百廿ミル

國防經濟の自主性を確立

雨降つて地漸く固る
經濟新體制愈よ決定
富田書記官長、要綱を發表

（東京七日同盟）波瀾を重ねた經濟新體制案を最終的に決定すべき臨時閣議は七日首相官邸に開會、全閣僚參集の上滿場異議なく經濟新體制確立要綱を可決、こゝに一ケ月餘にわたつて論議を沸騰させた日本經濟今後の大方針を確立すべき經濟新體制は漸く最終的決定を見るに至つた、右要綱は直ちに富田書記官長より左の如く發表された

要綱全文

第一　基本方針、日滿支を一環とし大東亞を包容して自給自足の共榮圏を確立し、その圏内における資源にもとづきて國防經濟の自主性を確保し官民協力のもとに重要産業を中心として綜合的計畫經濟を遂行し、もつて時局の緊急に對處し、國防國家體制の完成に資し、よつて軍備の充實、國民生活の安定、國民經濟の恒久的繁榮を圖らんとす、しかしてこれがため

一、企業體制を確立し資本經營勞務の有機的一體たる企業をして、國家綜合計畫のもとに國民經濟の構成部分として、企業擔當者の總意と責任とにおいて自主的經營に任ぜしめ、その最高能率の發揮によつて生産力を增強せしむ

二、公益優先、職分奉公の趣旨に從つて國民經濟を指導すると共に、經濟團體も編成により國民經濟をして有機的一體として、國家總力を發揮し高度國防の國家目的を達成せしむるを要す、本要綱の實施に當りては現下の時局に鑑みその緊急なるものに重點を置き必要に應じ逐次これを實施するものとし、生産力の低下配給の不圓滑を生ずることなく民心の不安を來すことなきを期す、なほ本體制の整備に即應して關係行政機構およびその事務の再編成を行ふ

選擧改正の要綱案
戸主制採用に難點
自由主義法學を改變

【東京七日同盟】六日の閣議で決定さる衆選改正要綱案によつて選擧資格は滿廿五歳以上の戸主制をとることゝなつたが、この戸主制度採用については、同日の閣議席上においてもその具體的な方法について種々の論議が行はれ、特に平沼國務相は戸主制採用の場合における戸主の法的規準について、意見を開陳し、戸主制を採用する場合には現行法規における家長の觀念と家族制度尊重の建前における實際上の家長との關係を基本的に一致せしめなくては無意味である、單なる現行法規上の戸主に限定するだけでは、本來の家族制度の美點は顯揚され難いことを強く主張し、これについて秋田、松岡兩相よりもそれぞれ同樣意見の開陳があつた、この結果選擧資格を戸主制とする選擧制度改正要綱案が實施される場合には當然現行法規（民法ならびに戸籍法など）による戸主の資格と實際上の家長の資格を一致せしめるための法規改正にまで及ばざるを得なくなることゝなり、政府は現在司法省において改正に着手してる民法中身分法に屬する親族相續權の民法改正調査委員會を包含する法制改正調査審議會（假稱）のごとき機關を新たに設置し、從來のローマ法を規準とする自由主義法學の改變に着手することゝならう

盟邦からの贈り物
二千六百年奉祝曲
きのふ帝都で世紀の大演奏

【東京七日同盟】盟邦ドイツ、イタリア、フランス、ハンガリー各國からわが紀元二千六百年を奉祝して寄せられた奉祝樂曲發表大演奏會はわが樂壇を總動員して七日午後一時から歌舞伎座で三笠宮殿下、秩父宮妃殿下、朝香宮湛子女王殿下、李鍵公同妃兩殿下の台臨を仰ぎ奉り、木戸内府、松平宮相、松岡外相その他朝野の名士、オツトー獨乙大使夫妻、インデルリ、イタリア大使、阮滿洲國大使、ギガ、ハンガリー公使夫妻はじめ在京外交團らが出席して花々しく開幕された、午後一時一同起立してまづ宮城遙拜、出征將兵武運長久祈願ならびに戰歿將兵英靈の敬虔な默禱を捧げ、國歌君が代を奉唱、松岡外相から奉祝樂曲を寄せた盟邦大公使へ謝辭を述べる、嚴肅なうちにも和かな雰圍氣のうち、舞台上百六十余名の晴れの演奏者は山田耕筰指揮でフランスからの贈物ジヤク・イベル作曲の「祝典序曲」の演奏を行ひ、ついでハンガリー、ベレツシユ・シヤンドール作紀元二千六百年へのハンガリー國民の慶祝「交響曲」が橋本國彦氏の感激のタクトによつて奏でられ、引き續きイタリア、イルデブラント・ピツエツチー作「交響曲イ調」を宮内省樂部のイタリア人ガイタノ・コメリ氏指揮で演奏された、つゞいて呼物大祝典樂ドイツ、リヒアルト・シユトラウス作曲の「紀元二千六百年に寄する」が東京音樂學校教授ドイツ人ヘルムート・フエルマーの指揮で開始された、三ケ月にわたる猛練習のうちで最も至難とされたこの「祝典音樂」日の本の夜明けを表現する鐘の音、歡喜にどよめくドラの音、豪壯の樂の音は場内を壓し、長身の指揮者フエルマーの熱誠こめた跳るタクトに乘つてナチスの祝意は日の本の歡喜を余すところなく織りなして聽衆のとゞまるところを知らぬ感激のうちに世紀の大演奏會は午後三時半終了した

阿部大使の後釜に
本多熊太郎氏起用
大東亞建設に全幅の期待

【東京七日同盟】政府は日華兩國正常關係回復を契機としていよいよ東亞共榮圏完成へ再出發をするため、今回日華條約締結の使命を果した阿部信行大使辭任の希望を容れ、松岡外相はその後任として外交界の耆宿元駐獨大使本多熊太郎の蹶起を求めて承諾を得六日南京中華民國政府のアグレマンを受領したので松岡外相は御裁可を仰いで七日親任式を擧げさせられた、本多大使の出馬は兩國關係に千鈞の重味を加へるものとして各方面から歡迎されてゐる、なほ阿部特派大使はその任務を終つたので十日頃南京を出發歸國の筈である

わが外交界の長老
國民政府育成に拍車

【南京七日同盟】本多熊太郎氏の駐華大使任命に對し國府當局は未だ正式な意見の表示は行つてゐないが、同氏は多年國際外交場裡に活躍し幾多の功績を殘した日本外交界の長老であり、且つ新生中華民國に對し最も深い理解と同情を有してゐる人として官民ともに非常な歡迎の意を表してゐる、國民政府としては同大使を南京に迎へ日華條約の現實的履行を急ぐとともに國際情勢の進展により、上海を中心とする第三國關係外交に華々しい活動が展開され、國民政府の堅實なる育成に拍車がかけられるであらうと期待してゐる

活躍を物語る閲歴
外交舞臺に返り咲き

【東京六日同盟】新たに駐支大使に決定した本多熊太郎氏は和歌山縣出身、本年六十七、早稻田大學の前身東京專門學校及び東京法學院に學んだ私學出の逸材、明治廿七年外務省に入り、領事館の書記生として元山、牛莊に在勤し、卅一年外交官補に任ぜられ清國及びベルギーに在勤、卅四年小村外相の下に外相祕書官となつて頭角を現した、次いでハルビン總領事、在清國公使館二等書記官、在英國大使館參事官を經て特命全權大使としてトルコ及びドイツに駐劄し大正十五年退官して今日に至つたが、野に下つてからは萬年野黨をもつてわが國外交の側面協力に專念し、特に中野正剛の率ゆる東方會の顧問格をもつて任じ獨特の對支處理方針を提げて縱橫の活躍を續けた、松岡外相の大先輩として高く買はれ、芳澤謙吉氏の蘭印使節決定に引續き軍部との關係をも考慮したこの松岡人事が華々しく登場したのである

親任式を御擧行

【東京七日同盟】本多熊太郎氏の駐支大使親任式は七日午後二時執り行はせられ、本多氏に大使親任の勅語を賜ひ首相より官記ならびに職記を傳達した

從三位勳一等　本多熊太郎
特命全權大使、中華民國駐劄仰せつけらる

翼賛會の地方議員
顔觸れ殆んど決定
各界各方面から選出

【東京七日同盟】大政翼賛會臨時中央協力會議員中地方支部選出の會議員は既に決定を見たが、近衞總裁指名各界代表五十名の選出については事務局において自己の立場に捉はれず視野廣く職域の實狀を把握せる人物を條件として詮衡の結果、定員五十名中より四十八名を（海軍關係二名未定）決定、七日左の如く發表

岡部長景、大藏公望、吉田茂、唐澤俊樹、中山太一、（以上貴族院議員）今井新造、佐藤謙之輔、簡牛凡夫、窪井義道、中村梅吉、西村茂生、鈴木正吾、田中養達、松田竹千代（以上衆議院議員）小泉六一（在郷軍人會副會長陸軍中將）田中稔（大日本國防婦人會總務部長陸軍中將）梶井剛（日本電氣專務）郷古潔（三菱重工業常務）石田禮助（三井物産常務）栗本勇之助（鐵鑛所主）津田信吾（鐘紡社長）古田俊之助（住友常務理事）北田倉司（三越專務）松本幹一郎（明治工業社長）井村荒喜（不二越鋼材社長）山崎延吉（帝農副會長）寺井久信（郵船副社長）蓮見安（中金理事長）中井省三（兵庫縣貿易新興會參與）岡野清剛（三和銀行常務）小泉親彦（醫博軍醫中將）富塚清

トピック解剖

イギリスの海上不安

イギリスは目下アメリカの東西兩沿岸適當の場所に組立造船所を設けて至急造船にとりかゝる計畫であるといふ、世界一の造船を誇つたイギリスも連日連夜ひつきりなしのドイツ空爆に遭つては遂に悲鳴をあげざるを得なくなつたと見へる、事實ロンドン郊外テムズ河兩岸は元よりイングランド西南岸、スコツトランドにある著名造船所はすべてドイツの空爆を受けざるなく殆ど壞滅の狀態にあり、加ふるに海上においてもドイツ潜航艇ならびに空軍の活躍物凄く、必死の船隊護送にも拘らず連日何万トンといふものが撃沈されてゐる有樣で、特に大西洋上全水域にわたつて脅威を受くるに至つては、いかに世界無比の海運國を誇るイギリスでもいささか慌てざるを得ないであらう、さきには極東全水域からイギリス船を全部引揚げ、アメリカからは古驅逐艦五十隻を讓受け今また造船所をアメリカ領内に設けて應急策を講ぜんとする、徹底抗戰を呼號しつゝも急速に深まりゆく頽勢如何ともすべからず、老大國イギリスの恐惶狼狽全く目に見ゆるやうである、海上の安全は即ちイギリスの安全である、この海上の安全度が低まれば低まるだけ、イギリスの運命は極まつてゆくのである

バドーリオ元帥辭める

イタリア軍の參謀總長バドリオ元帥が辭めてカヴアルレロ將軍がその後をおそつたといふ報道は、ロンドンに少なからざる衝動を與へた模樣である、バドーリオ元帥の辭任は單に元帥の自發的意思によるものであるとされてゐるが、ロンドン官邊はさう見てゐない、元帥は軍事に關しファシスト政治家が事毎に容喙するのを不愉快に思つてゐたところへ最近各方面の戰局が不振を告げるに至つたのでこれ以上の責任は御免を蒙るといふのであると看做してゐる、また元帥は必ずしもドイツ軍部と良かつたとはいゝ難く、かのインスブルツクにおけるカイテル獨幕僚長との會談もあまり面白くなかつた樣子だとも傳へられてゐる、兎に角一般にはバドーリオ元帥の辭任をもつてイタリアが有する唯一の卓拔な戰略家を失つたものとして非常に惜しまれてゐるのは事實だ、後任のウーゴー・カヴアルレロ將軍については軍政家としてきこへてゐるほか、バドーリオ將軍ほどの盛名はないやうである、たゞ將軍はファシストともよく殊にムツソリーニ首相には極めて信任篤しといふから、イタリア現在の戰局から推してその選任或は當を得たものかも知れない、たゞ何れの時、何れの場合にでも政治家が戰爭のことに餘り口を出すといふことは結果がよくないやうであり、その點からいつて上述のロンドンの觀察が間違ひであることをイタリアのために祈つておく

國策へ機能を發揮
日鐵に刷新の旋風
首腦部總辭職を決行

【東京七日同盟】日本製鐵は新情勢に對應し國策會社としての機能を充分に發揮し得るごとき人的體制を整備するため、六日の重役會において取締役十七名、監査役五名の全役員が辭職を決行することに決定、同社會長平生釟三郎氏は同日午後三時商工省に小林商相を訪問、總辭職を決意するに至つた理由を種々具陳し今後における同社の陣容の再建整備については、一に小林商相の指示に從ふべき旨を傳達して辭去した

社長制度に一元化
新社長に平生釟三郎氏有力

【東京七日同盟】日本製鐵では高度國防國家確立の基礎産業である製鐵事業が東亞共榮圏内における鐵鑛自給自足に向つて飛躍的發展を期すべき新段階に立ち至つたのでこれに對處して首腦部の人事を一新すべく六日の重役會において重役全部の辭任を決定し、同時に從來の取締役會長及び社長の二重制度を改めて社長制度に一元化することゝした、後任重役は來る廿六日の株主總會で專任する筈であるが現會長平生釟三郎氏が新社長に選任されるものと豫想される

日華情勢の展開で
抗日軍は戰意喪失
わが派遣軍報道部發表

【東京六日同盟】支那派遣軍報道部では六日最近一週間における事變情勢の概況を發表し、十一月卅日の日華新條約締結及び日滿華三國協同宣言を契機として東亞新秩序運動は善隣友好、共同防共、經濟合作、文化交流の共同理想のもとに推進されることゝなつたが、一方わが作戰部隊は漢水沿岸地區をはじめ各所に抗日軍を擊破しつゝあり敵は著るしく戰意を喪失しつゝある

海軍中支方面最高指揮官
細萱中將を任命

【東京七日同盟】新に中支方面海軍最高指揮官に補職された細萱中將は長野縣出身、本年五十四歳、明治四十一年兵學校卒、海軍大學を卒へて夕張、日向の副長、軍需部第一課長、鳥海艦長、軍需局第一課長兼技術會議々員、陸奥艦長、通信學校長、第一航空戰隊司令官、旅順要港部司令官などを歴任、十三年中將に進級した

人絹輸出好轉で
契約數量の增加圖る

【東京七日同盟】人絹輸聯ではさきに人絹織物の輸出不振による滯貨對策として普通品十五品種の棚上げを實施したが、最近に至つて輸出情勢好轉し海外よりの引合旺盛となり、市中相場も輸聯買上げ價格より上廻る實情となつたので、輸聯および商聯では六日大阪に聯合會を開き、棚上品の一部解除につき協議の結果右普通品十五品種のうちフラツト、ジヨーゼツト（ヴイスマルチ、ベンベルグを含む）の二品種を解除することに決定、これと同時に組合の人工聯組合員に對する普通品の發註許可は輸出契約數量の四割であつたのを一割增しの五割と增量決定、いづれも十五日より實施の筈である

滿蒙交易の圓滑化
新京に經濟會議開く

【張家口六日同盟】滿洲國と蒙疆との間の物資交易の圓滑化及び爲替決濟問題をはじめ一般經濟關係に關し協定を確定すべく來る十五日より四日間にわたり新京において滿蒙經濟調整會議が開かれるに決定、蒙疆側代表金井最高顧問以下は近く新京に乘り込むことゝなつた

革新の怒濤

（禁無斷上演上映）

木村莊十
佐々木今朝吉畫

（七）

意氣な浪人

浪人は、左の中指で、ちよつと覆面を押し分けて小鬢を搔いた

細面の色白に、切長な涼しい眼、月代の青い額に笑窪かと見違へるほどの刀疵

それが、男振を苦味走らせてもゐるし、また何となく女好きのする愛嬌にもなつて……その上、これが强盜かと思はれる樣な餘裕のあるものやはらかさ

「おい、上州屋」

「はい、はい」

「やだぜ、重ね返事なんてものは大家の旦那のするもんぢやねえ」

「へえ」

「俺達アだんびらを下げて、小遣錢を貰ひに來たんぢやアねえんだが、分るか？」

ずぶぬれの美代吉が寒さも忘れて眼を瞠るほど鐵火の口調だ

「かねて用意の、小泥棒おつ拂ひの手文庫なんかひねくつて居ねえで、どうせ穢なく稼いだ金だ、出す時だけでも綺麗に出しねえ」

「と申しましても斯樣な御時世で手許にはこれより外に―」

「默れ」白刃の先が、ぱつと光芒を放つた

「貴樣に御時世が分るかッ……外には黒船、對外關係は緊迫し、諸國寺院の梵鐘を以つて大砲小銃の鑄造に應ぜよ、と、詔勅の下る重大の秋、五穀を買占めて細民を搾る奸物だ……それとも眞二つにして命があるさへ身に過ぎた天恩家探しでもしろといふのか」

「あゝ、ご、御案内を」上州屋重兵衛は喘ぐ樣に云つた

「く、藏へ、命にはかへられませぬ」

「なに、命？命が何んだ、況や金が……幕府が覆へるか、覆へらぬか……この日の本が立つ立たぬか……この重大事に命を賭けて戰つてる若い者がどの位あるか……その中でぬけぬけと、我慾の企らみばかりしてゐる奴！性根がつかなけりやその貪慾、笠の台と一緒に斷ち斬つてやらうか」

「た、お助け……たゞ今藏へ御案内を……」

「うむ」

浪人は左右の同志に、油斷するなと合圖して重兵衛の後から部屋を出ようとしたが、長襦袢一枚で震へてゐる女を見ると

「さうだ」と立留つて懷中から小判一枚取出した

「おい、お前寒いのか、そこにも一人ずぶぬれで震へてゐる人間がゐるんだ、これでお前の着物でも着せてやつてくれ……どうせ海に身を投げる位だから幸福な女ぢやアないだらう、女は女同士、介抱をしてやれ」

「はい……でもこんな小判は要りません」

「冗談云つちやいけねえ、こう見えても只の押込とは押込が違はア……刻印付の金は使はねえし……女の稼ぎをたゞ奪るやうな御浪人樣ぢやねえ、そんな事をしたら着せて貰ふ者だつて肩身がせまからう」

云ひながら、美代吉の方を見て微笑んだが、美代吉はその切長の眼で見られると、鬢の毛がぞつと立つ樣な氣持で「押込の浪人にもこんな意氣な…男はいゝし、危ない仕事の最中で何といふ氣のつく」と思ふと、怖いやうだつた

英大藏次官頻りに活躍 金融援助獲得に大童
米國内には賛否兩論が對立

(ワシントン六日同盟) フイリツプス英大藏次官は六日モーゲンソー財務長官と一時間以上にわたり會談した、會談終了後フイリツプスは『余は英國の財政狀態米國内における物資購入額ならびにこれに充當すべき財源につき米當局に報告するのが目的で、本日の會談でも余はこれらの事實を述べたに過ぎず、政策問題は一切討議しなかつた、しかし今後討議すべき問題が相當あるから週末の休を利用して大いに研究の上來る九日再びモーゲンソー財務長官と會見する豫定である』と語つた

一方孤立派の驍將ナイ上院議員は對英財政援助は米國を參戰に導くものであると左の如く絶對反對の意向を表明してゐる

自分とその一黨は英國に對して財政援助をなすことには絶對反對である、英國への財政的援助を強化することは事實上の參戰を意味するとの論法からいかなる形でこれが提案されやうとも吾々としては最後まで猛烈に反對運動を展開する覺悟である、對英借款供與が實現すれば次には必然的に海軍を援助物資輸送の英護送船團に參加せしめるといふ問題が提議されることゝなるであらう

船腹不足に大恐慌 周章狼狽の英政府
米國内に造船所建設か

【ニユーヨーク六日同盟】ヘラルド・トリビユーン紙ワシントン電が六日政府當局より得た情報として傳へられるところによれば、獨潜海軍のため多數の商船を撃沈され船腹不足に惱む英國政府はいよいよ米國内に組立造船所を建設するに決したといはれる、この組立工場は米國の各造船所で造つた部分品を組立てゝ貨物船の大量製作を行はんとするもので東部沿岸ならびに西部沿岸の二ケ所に建設される筈である

參戰は最後の切札 愼重に時期を選べ
紐育週報、米の立場を論評

【ニユーヨーク六日同盟】ニユーヨーク週報要旨左の如し

米政府の一高官は

現在の國際情勢は最惡狀態に陷る可能性がある

と述べたが、高官連が今後六十日から九十日の間が最も危險だとの觀測をしてゐる理由は

一、全體主義國がこの間に壓倒的勝利を獲得する

二、しからざるも戰ひはますます擴大するであらう

といふのである

しかして目下ワシントンの軍事專門家の頭痛の種は獨の英本土攻略時期と日本の南進態勢にあるが、また英の現在の抗戰力は二ケ月前より增大してゐる、ハル、スチムソン、ノツクスなどは最後の切札を出す時期を愼重に選ぶべきだといふに一致し、またルーズヴエルトはおそらく輿論がはつきりするまでは對英積極援助の態度を明確にしないだらうもつとも米に避難せる外國船で對英物資輸送をなす可能性は充分にあるが、金融援助の方は早急には決定出來ないであらう

怪しからぬ英政府 泰國の背後で策動
失地回復要求を使嗾

【ハノイ七日同盟】タイ、佛印紛爭の背後に第三國の策動あることは明白であるが、當地への情報によると駐タイ英公使クロスビー氏は過日タイ國外務次官を訪問の際、タイ國軍の佛印爆撃を婉曲に承認、タイの失地回復要求に同情的態度を示し、また最近バンコクに入つた佛國ガロー公使の着任挨拶を受けた際、クロスビ英公使はビーシー政府に好感を有せぬ旨露骨に言明するなど、反佛印的態度を公然と表明しつゝあることが判明した、英公使のこの反佛態度は歐洲における英獨佛の新關係を反映したものであり、英側が極東における舊秩序維持の最後の努力を傾けてタイ、佛印の紛爭に乘じ漁夫の利を占めんとしつゝあることは明白で佛印當局は英のこの露骨なる反佛態度に忿懣の意を表してゐる

東西南北

獨の電撃戰も一向花々しい所がなく、伊の對希作戰にいたつては火の消えたやう、戰爭も中弛みの形勢が見える▼英議會内から和平の聲が揚り、トルコが伊希調停に乘り出すとか、また葡萄牙の英傑サラザル首相が平和運動を起すだらうとか、虚實取りまぜの報道は人心漸く戰爭に倦怠してきた證據と見られぬこともない▼對支關係をめぐつて日ソは遂に越え難い溝を發見した、日本が反英の旗幟を鮮明にした竹箆返しにソ聯が援蔣を聲明したとも解されるが、これは双方共引くに引かれぬ面子の問題でもあらう▼"新體制一億皆に役がつき" 國民は大きに新體制で行かうと張り切つてゐるが、近頃上役につかれるお歴々を見廻すといよいよ古色蒼然たる連中が多いのはいさゝか氣になる、尤も新體制は古い物は一切合財拒否するのではなく、これも抱擁して行くといふのだが、果して古い革袋に新酒を盛れるかどうか▲明治維新に活躍した志士連中は大抵廿、卅代の若者ばかりだつた、昭和維新もその意氣で行かねば結局ものになるまい、勿論新體制運動が段々國民大衆層へ浸潤して行けば潑剌たる青年層も出て來ようし▼表面へは出ぬが新體制首腦部のブレーントラストには新鋭なインテリ分子もをりら、まづ氣を揉むほどのことはあるまいが▼さて舞臺にずらりと並んだ顔觸れでは新體制どころか、舊體制維持に見えて少々ならずくさらざるを得ないものがある

米極東空軍 第二陣十七機
マニラに着く

【マニラ五日同盟】米極東空軍增遣部隊の第二陣たる第十七追撃機中隊は五日朝米陸軍輸送船エトリン號でマニラに到着した、兵數は士官廿五名下士官三百八十名で、マニラ近郊のニコラス飛行場に配屬される模様

グリニチ天文臺 爆彈の洗禮浴ぶ

【ロンドン六日同盟】最近の獨空軍の空襲によりグリニッチ天文台に強力爆彈と燒夷彈が命中、由緒ある建物や廻轉地球儀、時計室、望遠鏡室たどが破損したこと判明した、たゞし有名なグリニッチ標準時計は被害を免れた

ソ聯、スロバキア 通商更改條約を締結

【モスクワ七日同盟】ソ聯とスロバキア間の通商更改條約ならびにこれに附隨する取引總額および支拂方法に關する協定は六日モスクワにおいて正式調印が行はれた、右條約は最惠國主義を適用しスロバキア國へのソ聯通商代表の駐在を許してをり、最初の一年間に總額四百八十万米ドルの通商が兩國間に行はれ、スロヴアキア側からは電動機、鐵管、織糸その他を、またソ聯からは棉花、穀物、燐酸、肥料その他を輸出することになつてゐる

伊參謀總長辭任 バドリオ
後任にカバレロ將軍

【ローマ六日同盟】イタリア軍參謀總長バドリオ元帥は今回辭職しその後任として前東アフリカ軍總司令官カバレロ將軍が任命された

國葬へ參列 齋華北代表
帝都を後に西下

【東京七日同盟】來朝中の華北政務委員會治安總署督辦齊燮元氏は故西園寺公國葬に華北代表として參列任務を終了したので七日午前九時東京驛發西下大阪に向つた

ルマニア公使に 輝く余榮

【東京七日同盟】長きあたりでは近く辭任歸國するルーマニア國公使ジョルジュ・バラスキビエスク氏に對し同公使が本邦來任以來、彼我の交誼を強固親密ならしめたることに、少なからず努力したるを思召され、七日勲一等瑞寶章

胃腸に エビオス

美優＝快輕＝牢堅

アサヒ號

世界に轟く 宮田の聲價

最高級アサヒ號オートバイ
農家、商店運搬用リヤカー

△只今入荷賣出し中

◇ナタール御贈答用に 絶好の御買上時期◇

新入荷
男子用 二十八吋 二十六吋
婦人用 二十六吋 二十四吋
子供用 十六吋 二十四吋

小西商店聖市支店
自轉車部
セナドール・フエイジヨ街一七七
電話 三・一一六八 三・一一六七

Pilulas de Herva de Bicho Compostas Imescard

痔の藥
痔疾から來る内臓諸病にも効果覿面
コンデ街日本藥店
又はドロガリーア

Dr. H. Fenicio
Av. S. João 536-6 and. Tel. 4-1188

淋病
如何なる淋病も五日で完全治癒
北米式ケタリング法(洗滌注射を用ひず)
廉價

Cine Santa Helena
今日の映畫 -Praça da Se-
◇Chame um Mensageiro
少年浮浪者連主演冒險映畫
ユニバーサル映畫
◇戰爭ニユース(飛行便着)
午后二時より連續上映
晝2$000, 1$000, 夜2$500, 1$500

O MESTRE DOS TONICOS
APERITIVO DE TODOS OS TEMPOS
FERRO CALCIO QUINA
TRENTINI
Fone.103 - S.Caetano - Est. de S. PAULO - BRASIL

最高級食慾促進榮養劑、マラリアに特効あり
鐵那規、カルシユーム(トレンチーニ製劑)
サン・パウロ・レイルウエイ線サン・カエータノ驛 電話103

OPTICA FOTO CENTRAL

AV. SÃO JOÃO 45 PHONE 2-3211
Predio Martinelli 下
寫眞機・・斬新メガネ
其他材料在庫豊富、日本人の方々に信用ある店、御用命の程………

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO

UNICOS DEPOSITARIOS
JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 41 ESQ. ANCHIETA

寶石商 カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校並に運動團體より御買求めの榮を賜る

O PRESENTE IDEAL
PARA AS FESTAS DE NATAL
クリスマス・イヴに 絶好の贈り物
CASAS PERNAMBUCANAS

桃の季節になりました
年末の御贈答用品に
御家庭用品には最も
新鮮 體裁優美
美味 價格低廉 な
モヂ產組特產の桃を御撰定下さい
市内主要果實店で取扱つて居りますが
左記組合聖市販賣部へ御一報下されば
市内何處へでも迅速に御届け致します
モヂ產組 聖市果實販賣部
アニヤンガバウー街九一九 電話三ー四五四九
奥地方面にて代理店御希望の方は御一報下さい好條件で御相談申します

夏向 洋服特別大奉仕
麻地、亞熱帶向洋服地各種大量着荷
品質、色合、仕立も御氣に召す事百パーセント……

御贈答用品は
是非弊店にて、毛布、帽子、ネクタイ、シヤツ靴下、靴、ミシン等々
値段は大勉強(工場價)
尚月賦にても御注文に應じます
◎其際は日本人店員が親切叮嚀に御世話致します
「定評あるレンネル洋服店へ」
聖市 レンネル商會 日本人部

Filial RENNER
Rua São Bento, 51
Av. Rangel Pestana, 1563
RENNER CONFECÇÃO FINA
Rua General Camara, 15 サントス

R. Monteiro & Cia
CASA MATRIZ E ESCRITORIO
Rua 25 de Março, 533
Caixa Postal, 1646 - Telephone, 2-4388 - São Paulo

Casas Filiais:
Rua José Bonifacio, 43
Esq. Bocayuva
Telephono 2-5510
Rua 15 de Novembro, 12-18
Telephone 2-1781
Avenida Rangel Pestana, 1475
Telephone 2-9837

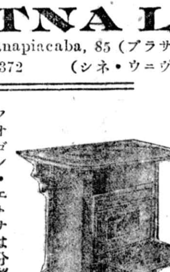
IMPERIAL CASIMIRA
MARCA REGISTRADA

Casas Filiais:
Rua Boa Vista, 199
Telephone 2-3688
Santos
Rua Gen. Camara, 79
Telephone 5657
Rio de Janeiro
Rua Uruguayana, 106
Telephone 23-5.67

◆弊店は伯國最大の反物店で内外優秀のカジミーラを豊富に仕入れて居ります
◆尚歐洲よりプリン、麻、バームビーチ、トロピカル等本年夏向きとして種々多量に仕入れました
◆アズールマリニヨのタルジア地一米十八ミル以上
◆弊店は國產優秀カジミーライムペリアルの總代理店
◆地方より御出聖の折は是非御來店の程を
◆尚地方へは見本をお送り致します

SOC. ETNA LTDA.
Rua Barão de Paranapiacaba, 85 (プラサ・ダ・セの近く)
Av. Celso Garcia, 372 (シネ・ウニヴエルソの入口)

エトナ
木炭使用
無比のフオゴン(特許濟)
金牌四回受領。僅一分で點火
フーロ二個付
同時に六個煮物可能
鐵板は可動で全熱利用式
フオゴン・エトナは分解自由、石綿で保護され空氣加減器付で密閉したま使用可能、超暖防フオルノ付
蓋付フオルノが附屬してゐますのはフオゴン・エトナのみです
是非原價提供のフオゴン・エトナをお買上下さい
月二十ミル以上十回拂



(十人家族用)

洋裁專修部
◇女學部
◇家庭科
◇葡語部
サンパウロ女學院
院長 赤間みちへ
Rua São Joaquim, 216
C. Postal, 4430 - Tel. 7-7843
São Paulo

東 麒麟 鳳

波荒し・モンテビデオ沖

イタペー號事件の英艦

強度に武裝した獨の快速船と交戰

超射程砲の集中砲火浴び損傷

海の死鬪！

【ロンドン六日同盟】五日の南大西洋上における英獨補助巡洋艦の會戰に關し六日英海軍省は左の如く發表した

五日モンテビデオ港東北七百浬の大西洋上で英獨兩艦が交戰した、英艦は補助巡洋艦カーナーボン・カッスル號で、獨艦は商船を裝ひ強度に武裝した快速船であつた、交戰は超射程砲で相當の砲聲が應酬された結果英艦は輕微な損傷を蒙り負傷者も若干生じた

（註）右の英艦は過般リオ州沖合で伯國汽船イタペー號を抑留獨人船客二十二名を拉致した問題の船である

傷ついた英艦　モンテ港に遁入

【モンテビデオ六日同盟】五日の南大西洋上の英獨巡洋艦會戰の結果損害を蒙つた英補助巡洋艦カーナボン・カッスル號は九日修理のためモンテビデオ港に入港することになり、ウルグアイ政府は既に同船に入港許可を與へたといはれる、一方消息通筋では英獨會戰はモンテビデオ東北千浬の米國中立水域内で行はれたものであるといつてゐる

二万噸の巨船　傷ついた英補助巡洋艦

モンテビデオ沖における英獨會戰によつて傷ついた英海軍補助巡洋艦はカーナボン・カースル號で、二二、二二二噸の巨船である、戰前はウニオン・カースル・ライン會社所屬の豪華を誇る客船として知られてゐた、一九二八年には英本土よりケープタウンに至るレコードを樹立した、今次歐洲戰勃發するや假裝巡洋艦として海軍に徵發されたものである

（寫眞は遁入した英補巡洋艦）

對南米"聲の戰線"擴充

試驗放送の成績も上出來だ

十一日から午前午後の二波長で

既報、日本放送協會では二千六百年曠古の祝典を期して十一月より劃期的放送を開始したが、かくて我が海外放送は毎日十五送信、十二方向、三十四時間といふ陣容となつたのである、即ち日本の海外放送は世界の十二の方向に向けて毎日十五種類の異つた番組を毎日延時間三十四時間に亙つて行ふことになつたのである

南米向放送は過般來再度に亙つて試驗放送を行つてゐるが成績非常に良好なるため來る十一日（日本時間）から現在の試驗放送を假放送となし更に來年一月一日から本放送に代へることとなつた

なほ「南米向」および「中米、南米向」放送時間及びコールサインは次の通り

放送方向	放送時間	コールサイン	周波數	波長
南米向放送	日本時間午後六・〇〇―七・〇〇 ブエノス午前五・〇〇―六・〇〇 リオ午前六・〇〇―七・〇〇	JZJ	一一八〇〇キロサイクル	二五米四二
中米・南米向放送	日本時間午前八・〇〇―九・三〇 メキシコ前日午後五・〇〇―六・三〇 ブエノス前日午後七・〇〇―八・三〇 リオ前日午後八・〇〇―九・三〇	JZI JZJ	九五三五キロサイクル 一一八〇〇キロサイクル	三一米四六 二五米四二

在伯邦人陸上選手座談會（4）

珈琲園で砲丸投

奧地にたぎる體育熱

辻「奧地の方の競技練習はどうですか」

峰氏「奧地に四年ばかりゐて練習をやりました、大概勞働は朝の七時ごろから夕方六時ごろまでやります、それからスパイクをはき山坂を毎日十回廿回と駈け、また砲丸投の人は仕事場に砲丸を持參してコーヒー園で投げたり準備運動などをやります、他に何等指導機關はなく、たゞガムシャラに走つたり投げたりするばかりです」

島田氏「僕は十三年間競技をやつてゐます、生れは奈良縣ですし郡山中學に少しゐてこれから競技もやつて行けるといふ時にブラジルに渡つたのです、向ふでの練習は朝から晩まで仕事をやらねばならぬのでその余暇をみて夕方六時ごろから廿人ばかり集まつて食事拔きで松明を焚き、その周りで練習をやりました、土曜の午後と日曜日は休みですからみんな集まつてみつちり練習をやつたものです、その十三年前の記錄といふのは本當に慘めなもので、百米が13秒、二百米が27秒、棒高跳が2米50で優勝できたものです」

辻「陸上競技以外は何をやつてゐますか」

井上氏「今は劍道位ぢやないですか、ブラジルそのものは蹴球が盛んな國ですが日本人のチームは二、三に過ぎないやうです」

峰氏「水泳は大分盛んになつてゐるやうですね、こゝにをられる齋藤さんが前後二回南米に來られてコーチをされたので、その影響なんか確にあります」

井上氏「サンパウロに住んでゐる日本人は數が非常に少くて青年が集まつてゐるのは田舍ですから田舍の青年が中心にならなければ全ブラジルの運動はダメだと思ひます、水泳もだんだん盛んになつて行くと思ひますがやはり經費の點で陸上には及ばないやうです、陸上競技なら廣い土地のことですから多少手入れをしてやれば二百米、三百米位のトラックはいくらでも出來るのですが、水泳となるとプールを作らねばならないし、コーチもゐないといふ關係もありますから……」

辻「河の水を堰き止めてやるといふことは出來ないのですね」

井上氏「それはとても日本の川と違つてどろどろしてゐて泳げませんし……」

峰氏「それにすぐマラリアにやられますよ」

石田氏「田舍の土は何といひますかぼくぼくして靴なんか半分位もぐつてしまひますから走幅跳や三段跳には完全な助走路が出來ない爲殆ど駄目です、都會の練習はみんな職業をもつてゐますし十分に出來ません、やるとすれば夜になりますし遠いところに出かけて行くといふことになるとどうもいかぬ、第一身體が續きません、まあ一週間に多くて三回位しか練習出來ないのです」

小田氏「私は十六歲の頃から兄と二人で初めて田舍でスポーツをやりました、それからずつと一生懸命陸上競技の練習を續けまして三年目に初めて全伯大會に出場し運よく優勝に入つたものですからいよいよ面白くなつて段々と技術なども研究したりして初めは負けてばかりゐましたが、この三年間はまあお蔭樣で、優勝をして來たやうなわけです」

辻「國際競技に出た人はあるのですか」

井上氏「まだありません、來年の南米大會には出るだらうといふのがこゝに二人ゐるわけですが」

小林氏「國際競技に出たことはないが全伯豫選會にはみんな出て優秀な成績を擧げてゐます」

石田氏「南部さんが來られた刺戟といふものは非常に大きかつたのです、興味をなくし沈滯しかけた競技界も爲に一新したやうな次第でした」

小林氏「リオ・デ・ジャネイロの國立體育學校でも南部さんを十日間まあ臨時コーチに來てくれといふわけで私も通譯にたのまれて行つたわけですが、その陸上競技部の主任教授が南部さんについていろいろ理論及び實際を實地指導を受けてつくづく感謝してゐました」

聖市ーレヂストロ

擴がる交通網

伸び行く南聖地帶

今では僅かに五時間で連絡

カナネイア港を軍用、商用に完全利用せんとする伯國當局の計畫はその後着々と進捗し、そのため最近南聖地帶の交通網は目覺しいばかりの超スピードで改善され、坦々たる州道の四通八達する日も近き將來を思はせてゐるが、それによつてイグアツペ植民地のうける利益は莫大なものであるといはれる

イグアツペ植民地開設當時には聖市よりレヂストロに行くには約一週間を要したものだつたといふし、その後次第に交通も便利となつたとはいへ、まだまだ近年までは一日半乃至二日の旅程であつたが、今では自動車で僅々五時間にて到達するまでに道路が裝備された、莫大なる經費を投じて今後ともドシドシ車道の新設改裝が行はれるが、交通網の改善によつて南聖地帶の一段の伸展が期待されてゐる

コンデ街でピストル自殺

一昨六日午後四時二十分頃聖市コンデ・デ・サルゼーダス街二二五番辯護士田村幸重君（昨年法科卒業）方同居人オゾリオ・エレニ（三七）と呼ぶ伯人がピストル自殺を遂げ物見高いコンデ街は大騷ぎであつた

同人はフリゴリフイコ・ウイルソン會社で二十年間も働いて居たが、コミツソン問題で同社を相手取つて訴訟を提起してゐたもので裏面には複雜な事情があるといはれてゐる

モヂアナ線に圍碁聯盟生る

過ぐる七月聖市ダルマ食堂に現はれて並居る圍碁狂をなで斬りにして聖市人をアツと言はせたイガラパーバの有島清光老は暇さへあればモヂアナ線各地に現はれて片ツ端から他流試合をいどみ連戰連勝ぶりを見せてゐるが、近くイツペラーバ清水篤、クラビンニヨスの柏木、リベロンの南澤の諸氏と相はかり汎モヂアナ圍碁聯盟を作り大々的に圍碁宣傳に乘出すこととなつた

米作地帶

天候不順になやむ

モヂアナ地方の米作は今年のセツカのため早播きは植付けられず時期が遲れ氣味の處へ今度は十一月末未曾有の大雨に見舞はれ、大農式耕作地とてその被害も可成り大きく、その上こゝ一週間來の猛烈な酷暑におそ播きの米は色が變つて來てをり、この天氣が一週間もつゞけば大變だと一般農家では心配してゐる

サンフランシスコ中村總領事來伯

北米サンフランシスコ駐在中村總領事は中南米視察旅行の途次去る六日リオに到着したが、來る十一日訪聖の豫定である

長期戰

○…石射大使は昨七日午後五時より官邸で亡父の法要を營み在リオ邦人名士多數が列した

○…ノド自慢の連中の集り聖市エオリアン倶樂部では創立以來二年を迎へ第二回發表會をけふ午後八時からリラ倶樂部で開く、ソプラノ、アルト、テーナ等々伯製藤原義江や長谷川敏子が三十名近くも出演する

○…日本の重工業界に重要な役割をなしてゐる日立製作所の聖市出張所を中心とし邦人の各會社間で工科志望の邦人優秀學生に獎學金を與へ人材養成をなし工業界へ飛躍させようとの案が樹てられてるが、更にそれと併行し小規模ではあるが理化學研究所の設立も計畫されてゐる

○…「落雀の暑さ」――支那サンはうまい事を言ふものですナ、まさに聖市の昨今は雀も落ちさうな暑さであるが瀧波商會聖市支店が輸入した魔法罎の新型がドンドン賣れてゆく――といふのはこの新しい型は壜の口が廣いので勤め人達が家に歸るとき街からソルベツチをこの魔法罎に入れて家族のお土産に持つて歸るのである、家族の者も二、三時間たつても溶けないので大喜び……

○…モヂアナ線グワラ驛モンテサント耕地主である田中國義氏兄弟は今回イツペラーバ市のトルコ人經營の精米所を購入、大々的に米の仲買に乘出すこととなつた、新設中の倉庫は優に五万俵を入れるデカイもので完成の曉はグワラの中野精米所、ミゲロポリスの下牧精米所と共にモヂアナ邦人の偉容を誇るだらう

◇…ランシヤリヤの顏役藏方さん、新築中のホテルが豫定よりおくれそうなので氣をもみ、現場に朝から晩までつめかけ躍氣になつて監督してゐる、ナタールまでには内部だけでも仕上げてナタール祝ひと共に新築祝ひをやらうと意氣込んでゐる

◇…ナタールといへばモヂ產組スザーノ組合の桃が附物にはもつてこいの品であると大好評、飛ぶ樣な賣行である

Elixir Nogueira
Grande Depurativo de Sangue
梅毒妙藥
◎萬國藥店に有り

求職　當方家族者、中等卒、何職にても可、妻高女卒、看護婦、產婆の免狀あり、何職にても可雇れたし
問合　聖市コンセレイロ・フルタード街三〇三　電話二―八[illegible]　和歌山旅館

RADIO
新古販賣　交換、修繕　電氣蓄音器安く組立します
聖市フランシスコ・ミゲリーナ一五五　電二―三三七七
帝國領事館から百米　技術者　中原善雄　元フィルコ技術者

貸間　二室、台所　電氣水道　學校近く　共百ミル
イピランガ區　ボンパストール三五四

求人　女中さん一名　優遇します
聖市ピネイロス區フエルナンヂア街六三四番二階　ペンソン　薩摩屋

時計店　Luiz Russo
直輸入・・・・卸小賣
修繕、確實、正確
齒科用金賣却
R. Quint. Bocayuva, 73
Phone 2-4498
SÃO PAULO

募集　少年　二、三名　詳細面談　日伯社

ナタール　五千コントス
全部八百ミル、十枚四百ミル、五枚二百ミル　一枚四十ミル
昨年同樣今年もプリメイロは
"Os campeões da sorte"
Antunes de Abreu & Cia.
聖市キンゼ・デ・ノベンブロ街三五　郵函七七

求女子事務員
年齡十五歲以上二十歲迄の方
日伯兩語の話の出來る方
志望者は履歷書持參本人來談の事
面會　午前八時半より十一時半まで　午後一時半より五時半まで
南米銀行本店
Praça da Sé, 338 - C. P. 555
Tel. 3-5161, 3-5162

齒科　淺倉
聖市グローリア街三五二　電話二―六八四六

電氣器具一式　並ニ修理取付ケ
聖市イルマン・シンプリシアナ街一四二番
松岡電氣器具店

▼產院▲
サンタ・テレジニア產院は設備完備、値段大衆向、晝夜受付く　診察午前八時より十一時迄無料
自動車廿六番ボルゼス・デ・フイゲイレド
Av. Paes de Barros, 1246
Tel. 2-1161

急募
洋菓子外交員　二、三名
駄菓子職人　一名
至急雇たし
サントス市マルケス・デ・エルバール八五
根路銘安吉

モダンクリーム

急募　職人二名
高給支給詳細面談
チンツラリア・モンテネグロ　伊藤
テオドロサンパイオ街一〇一四　電話八―一〇六八

PAPELARIA BRASIL
Londrina
乘合自動車停留所前
各種種子
特にセボーラ・リオグランデ
カナリアス、アルゼンチーナ
其他野菜種子
契約書を作製致します

GIZ BRASIL
Escriptorio : Rua da Quitanda, 76
5.° and. Tel. 2-2539 C. P. 3223
外國製に優る國產白墨
學校、撞球場、洋服店で歡迎されて居ります

クスリ　日本藥局
聖市コンセリエイロ・フルタード街十五番
電話　三―二三五一

Loja das Machinas
R. Quint. Bocayuva, 201
Teleph. 2-1894
São Paulo
現金出納器、タイプライター
計算器、金庫、アルキーボ、
事務所用家具、裁縫ミシン、
其他諸機具多數
▼賣買交換、値段至廉▲

下元法律事務所
民事、商事、刑事、產業組合法
Dr. Cassio Kenro Shimomoto (Advogados)
Dr. M. C. Ferraz de Almeida
Largo da Misericordia, 23 3o. and. s. 309
Tel. 2-4093 - S. Paulo

急募　職人見習　數名入用
チンツラリア　オネスタ
ヴエルゲイロ街二一七五二
マノエル・デ・パイバ街三五三　電話七―四六四四

募集
女中さん　十八歲より三、四十歲位までの方
パツサドール、エントレガドール、ラバドール　各二名
聖市ベンジヤミン・デ・オリベイラ街三六〇　電話三―七三二一
チンツラリア・セレージヤ

Restaurante
Caverna Paulista
R. Libero Badaró, 39
Tel. 3-2978 - S. Paulo
各種内外飲料物
宴會、婚禮には特別サービス！
家族揃つて御來店の程を
晝食　夕食
七軒

告示

一般來館者の便宜を考慮し當館執務時間を明年一月末日迄左の通り臨時變更す

平日　午前八時より十一時半迄　午後三時より五時迄

土曜　午前八時半より十一時半迄

右告示す

昭和十五年十二月五日

在サンパウロ日本總領事館

カミーザス
グラバータス
ピジヤマス
カルテイラス
紳士、小兒向
靴、パーム
ビーチ製洋服
婦人服
マントウ
ピジアマス
海水浴着
食卓寢台用布
Direita, 250-254
Quitanda, 157

Redacção e Administração
Rua Maestro Cardim, 1109
Teleph.: 7-3325 e 7-3326 - Cx. Postal 375
SÃO PAULO-BRASIL

BRASIL ASAHI

DIRECTOR: José Yamashiro

ASSIGNATURAS:
PARA O BRASIL { Anno . . . 60$000 / Semestre . 30$000
PARA O EXTERIOR - Anno . . 120$000
ANNUNCIOS — Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços p/ annuncios nesta folha

Anno I | São Paulo — Domingo, 8 de Dezembro de 1940 | Num. 115

NOTAS E EDITORIAES

A U. R. S. S. declarou, á 5 do corrente, que a sua politica em relação á China não soffreria modificação. Em outros termos, quer dizer que Moscow continuará reconhecendo o regimen Chang-Kai-Chek como unico governo legal da China, não reconhecendo, por conseguinte, o governo de Wang-Ching-Wei estabelecido em Nankin. A declaração sovietica, outro im, dá-nos a entender que os Soviets não pretendem collaborar na obra do estabelecimento da nova ordem na Asia Oriental emprehendida pelo Nippon. O mundo inteiro esperou a approximação nippo-sovietica em consequencia da conclusão da triplice alliança. Esperava-se que o governo russo, embora continuasse auxiliando o regimen Chang, demonstrasse uma attitude conciliatoria no tocante á politica nipponica na China. Esta esperança, porém, foi destruida pela declaração de Moscow.

O sr. Smetanin, embaixador sovietico em Tokyo, communicou a declaração sovietica ao governo nipponico, ouvindo, ao mesmo tempo, a explicação nipponica sobre o accordo basico nippo-chinez recentemente firmado. O embaixador russo declarou comprehender que as clausulas anti-communistas do citado accordo não visavam a U. R. S. S., mas affirmou que o seu governo não modificaria sua attitude em relação á China.

O Nippon, ou melhor, o bloco nippo-sino-mandchú, procura por todos os meios, defender-se da infiltração do *communismo*, e por isso as clausulas anti-communistas dos tratados visam o "Kommintern" e não o governo sovietico ou a nação sovietica.

A propria U. R. S. S. costuma fazer distincção entre o governo e o partido, de maneira que se nos afigura possivel um reajsutamento das relações entre os dois estados, sem interferencia do factor ideologico.

Será o unico caminho para a melhoria das relações nippo-sovieticas e o Nippon deverá fazer o possivel para uma approximação entre os dois paizes.

***

Segundo um telegramma da Agencia Domei procedente de Tokyo e datado de 2 do corrente, o sr. Junzo Sakane, ex-consul geral do Japão em São Paulo e que, após occupar o posto de ministro plenipotenciario na Colombia, havia sido chamado ao seu paiz, acaba de resignar o cargo.

***

Os embaixadores do Japão, Allemanha, Italia e Hespanha offereceião, depois de amanhã no "Restaurante Pequena Crazada" installado no recinto da Feira Internacional de Amostras do Rio de Janeiro, um jantar ás altas auctoridades brasileiras, membros das representações diplomaticas e pessoas de destaque de sociedade carioca.

***

O "Brasil Asahi" não se responsabiliza pelos conceitos e opiniões emittidos em artigos assignados. Tambem não devolve originaes, mesmo quando não publicados.

O reconhecimento official do Mandchukuo pelo Governo da Rumania

Regosijo de ambas as partes

Visita dos representantes diplomaticos rumeno e mandchú ao ministro Matsuoka

Tokyo, 4 (D.) — A Rumania que adheriu ao pacto tripartite, recentemente assignado entre os paizes do "eixo", decidiu agora reconhecer officialmente o Mandchukuo.

A Rumania é o 11.° paiz que depois do Japão, S. Salvador Vaticano, Italia, Hespanha, Allemanha, Polonia, Hungria, Slovaquia e o Governo Nacional Chinez, reconheceu a autonomia mandchú.

Hontem, ás 16 horas o embaixador interino do governo de Bucarest em Tokyo, juntamente com o coronel Rodorescu, addido militar, visitou o sr. Yuan, ministro plenipotenciario mandchú nesta capital, em sua residencia no Bairro Assabu, e após a entrega do officio do seu governo, referente ao reconhecimento do Mandchukuo, em regosijo do estabelecimento do novo vinculo que une os dois paizes, foram offerecidas taças de champagne.

Em seguida, o embaixador Yuan, participou o facto ao seu governo. A' tarde o referido ministro mandchú fez uma visita de agradecimento á embaixada rumena e dahi acompanhado do embaixador da Rumania, visitou o ministro Matsuoka tendo se expressado nos seguintes termos:

"Constitue um acontecimento de alta significação á paz mundial o reconhecimento da soberania do Mandchukuo pela Rumania, pelo acto official do dia 1 de Dezembro, instituindo desse modo o laço de amizade entre as duas nações.

O Mandchukuo visa cooperar para a felicidade humana, dilatando seus altos principios nacionaes.

O reforço que advem para este ideal pela adhesão da Rumania, potencia amiga do Oriente Europeu, é realmente poderoso e sentimos immensamente satisfeitos.".

Declaração do embaixador rumeno:

"A Rumania sempre alimentou a mais calorosa sympathia para com o Mandchukuo.

O reconhecimento official do governo de Hsinking e a intensificação das relações internacionaes são motivos de grande contentamento para nós.

Este acontecimento alegra-me sobremaneira, devido á amizade pessoal que me liga ao embaixador Yuan".

Hsingking, 4 (D.) — O governo recebeu hoje a communicação, do embaixador interino rumeno no Japão, referente ao reconhecimento da soberania do Imperio Mandchú, pela Rumania.

Novamente no scenario politico imperial o barão Hiranuma

Augmento das attribuições do ministro Sem Pasta

Tokyo, 4 (D.) — O governo nipponico, que prestando especial attenção á necessidade da união nacional para enfrentar a alta tensão ora reinante, havia decidido augmentar as attribuições do ministro Sem Pasta e proposto ao Conselho Privado a promulgação de um decreto imperial.

Tendo, o Conselho Privado, approvado o referido projecto, é esperada a sua publicação official para amanhã, juntamente com a nomeação do ex-primeiro ministro Kiichiro Hiranuma para ministro Sem Pasta.

Consta que a posse do novo titular, de grande significação politica, realizar-se-á tambem amanhã, sendo a cerimonia presidida por Sua Magestade.

O barão Hiranuma é o novo ministro Sem Pasta

O sr. Hoshino passará a occupar o cargo de ministro dos Negocios do Estado

Tokyo, 4 (D.) — O principe Konoye, chefe do gabinete japonez indicou o barão Kiichiro Hiranuma que, tendo em vista a aggravação do momento mundial, resignára ao cargo de primeiro ministro ha annos, para ministro sem pasta.

Com a entrada novamente do barão Hiranuma, no scenario politico do Imperio, o novo regimen viu-se grandemente fortalecido.

Em attenção, porém, ao artigo 10.° da Organização Ministerial que estatue que a nomeação para titular Sem Pasta deve ser feita somente por accumulação, sendo, por isso, velada a indicação de pessoas que não occupem nenhum cargo ministerial effectivo, o Gabinete solicitou a Sua Magestade a promulgação de um decreto imperial. Tendo sido approvado essa solicitação na sessão do Conselho Privado, realizada no dia 4, ficou determina a a sua publicação no proximo dia 6.

O principe Konoye fez uma visita hoje a Sua Magestade Imperial em seu palacio e foi informado, tambem, que pelo referido acto imperial o sr. Naoki Hoshino, actual titular Sem Pasta, será indicado para exercer a funcção de ministro dos Negocios do Estado.

Aviões nipponicos em acção na China

Nankin, 1 (D.) — Communicado das Forças Navaes Imperiaes na China.

"Uma formação aerea nipponica levou a effeito hoje um raide de bombardeio ao interior da provincia de Hunnan e destruiu por completo uma grande usina de pregação de metaes".

Deixará o Japão por estes dias o novo representante diplomatico japonez em Batavia

Tokyo, 2 (D.) — O sr. Yoshizawa, novo delegado diplomatico especial junto ao governo de Batavia, seguirá para as Indias Neerlandezas a bordo do paquete nipponico "Nisho Maru" que zarpará de Kobe, no proximo dia 12.

Annuncios efficientes?
Só no "BRASIL ASAHI", jornal de maior circulação na Colonia Nipponica
Tel. 7-3326

De regresso da Indo-China Franceza chegaram ao Japão o sr. Matsumiya e Comitiva

Mogi(Nippon), 5 (D.) — Tendo em vista a transferencia do local das demarches economicas entre o Japão e a Indo-China Franceza, o sr. Matsumiya e a sua comitiva da Legação nipponica regressaram ao seu paiz a bordo do "Katori Maru" que deixou ferros neste porto hoje.

INFLUENCIAS OCCIDENTAES SOBRE A CULTURA JAPONEZA NOS TEMPOS ANTIGOS

IZURU SHIMMURA

(16)

Era costume dos negociantes hollandezes enviar commissões a Yedo, — a principio, usualmente, todo o anno e mais tarde, uma em cada quatro annos. O seu chefe, um secretario e um medico, acompanhados por interpretes officiaes e muitos outros officiaes de Nagasaki, prestavam as suas homenagens ao Shogun e outras dignidades importantes, fixavam uma certa contribuição e apresentavam as varias novidades, de accordo com os pedidos.

Os mesmos deveres eram executados pelos representantes das vendas em Kyoto e Osaka.

Não somente nas estalagens dessas tres grandes cidades, como tambem naquellas das differentes estações onde pernoitavam durante suas peregrinações, elles eram incommodados e aco sados por terem se tornado centros de attracção.

Muitas vezes, elles eram entretidos por varias personalidades das classes alta e media, as quaes, estando á altura dos tempos, andavam desejosas de conhecimentos novos ou apreciavam as cousas exoticas. E' quasi inacreditavel como o japonez instruido tentava aborver até mesmo um conhecimento superficialissimo ao conversar com aquelles homens, via de regra com o medico, a respeito de questões concernentes a varios assumptos, taes como a astronomia, geographia, historia e modas e costumes, além de fazerem perguntas sobre medicina e outras sciencias naturaes. Uma vez em muito tempo, os japonezes apprendiam muito de homens de talento, como Siebold, a quem procuravam até fóra de sua residencia de Nagasaki, nas estalagens que visitava e em todos os logares. O seu trabalho meritorio no dirigir o progresso do saber no Japão após a segunda decada do seculo XIX é mais do conhecido pelos japonezes de hoje. A estada de grupos de hollandezes em varios locaes e as peregrinações de ida-e-volta entre Nagasaki e Yedo, que se realizavam em cada quatro annos durante os seculos de isolamento, fizeram muito para ambientar os japonezes ás coisas Occidentaes. Além disso, elles foram, sem duvida, o instrumentos da comprehensão inicial da sciencia occidental.

No que se refere aos sabios, deixando de lado os interpretes officiaes de Nagasaki, o saber hollandez se tornou muito popular em Yedo por volta de 1770 e o gosto hollandez estava tão altamente favorecido que, em 1790, houve mesmo o perigo de sua suppressão brutal por força dos politicos conservadores da epoca.

Continúa

Do Mundo

(Decimo-terceiro duma série)

Finalmente, as duas ultimas causas productoras da instabilidade da familia moderna, conforme Peters:

9°. — O apparecimento da machina e consequente possibilidade de libertação da mulher.—

A mulher, depois do apparecimento das machinas, póde adquirir a sua independencia economica. Os trabalhos mais pesados, que constituiam o orgulho e o apanagio do homem, começaram a ser legados até ás mulheres. Elle, que creou as machinas, tem soffrido as desvantagens. Por exemplo: para a derrubada duma grande arvore, o homem pegava do machado e suava por todos os póros. Hoje, a mulher chega, assenta a machina que o homem creou, com o dedo delicado aperta um pequeno botão e, prompto, zás-tráz, a arvore enorme cahe na direcção desejada. Actualmente, a mulher trabalha remunerada ou trabalha por si. De modo que, nestas condições, muitos homens ficam impossibilitados de executar um preceito dos chinezes: "O homem deve plantar uma arvore, deixar um filho ou escrever um livro".

0°. — A generalização do aluguel de casa. — A idéa do aluguel de casa deve ser provisoria, emquanto que na familia moderna é permanente. A familia moderna nunca quer ter casa, para não ter aborrecimentos. E ahi está uma das causas de sua instabilidade.

Ensaio de, — *M*

Flor e Soldados

(HANA TO HEITAI)

ROMANCE 30 Ashihei Hino

A Lingua

Nesse dia havia chegado muitas cartas da patria entre as quaes uma de sua mãe. Estava com ella nas mãos e disse, sorrindo: "Queria saber se é um menino ou uma menina."

Aquellas lagrimas em seus olhos levou-me a pensar que talvez a creança não tivesse tido um nascimento facil. Mas descobri que a minha supposição não era correcta, as lagrimas sendo de felicidade e não de angustia.

"Leia isso, por favor", disse, estendendo-me uma folha enrolada. Estava escripta em KATA-KANA, com caracteres grandes, assemelhando-se a pregos.

"Yokichi,

Mamãe pode escrever agora. Eu mesma estou escrevendo isso porque apesar de ter tido antes outros para escrever, não posso estar sempre pedindo-lhes para escrever o que realmente quero dizer. Por isso eu, na idade de cincoenta e dois, começo a apprender a escrever. A sua esposa tem estado me ensinando e pode ver que já escrevo bem. Mas tenho que pensar cuidadosamente cada syllaba que escrevo. Demora muito e estou certa que fiz muitos enganos por isso espero que advinhe o que eu quero dizer. Comtudo de agora em diante posso escrever tudo e quero que me escreva pois posso ler sem o auxilio dos outros.

"Eu estava tão só antes mas agora estou muito feliz. Nasceu um menino da sua esposa. Agora eu tenho um soldado para neto. Elle é gordinho encantador e teve um nascimento tão facil e sua esposa está muito bem. Disse que decidiria do nome e deve fazer isso quanto antes. Todos rimos e dizemos que elle tem os olhos pequenos como os seus. Tivemos um pouco de neve. Agora estamos recebendo mais ovos do que quando partiu. Todo o mundo nos aconselha a começar creação de porcos e estamos pensando nisso. Talvez façamos isso. As abelhas estão hibernando. Esse frio intenso que estamos experimentando é de preoccupar mas eu creio que nada lhes acontecerá.

"Desde que partiu não vendemos mais mel para Seguchi. Vê, eu posso escrever tudo. Mas eu comecei hoje bem cedo e levei até agora. Apesar de estar ausente não precisa se preoccupar com a casa. Tudo está bem; faça o que puder pelo seu paiz. Eu escrevo de novo. Mamãe"

Enrolei essa longa carta, que tomou todo o papel e não pude deixar de meditar sobre a peculiaridade do começo do aprendisado das linguas. A mãe de Nakamura não sabia nem um syllaba até o seu filho ser convocado. Alguma cousa se me apertou no peito quando pensei de que milagres o povo é capaz, as difficuldades que vencem pelas affeições.

A minha propria mãe me surprehendeu. Antes ella sempre costumava escrever-me em HIRAGANA, agora ella usa os ideogrammas chinezes. E a minha filhinha Miyeko está estudando sob a direcção de seu irmãozinho, um primeiro annista primario. Mesmo usando a linguagem das creanças, o sentido que tanto procuram expressar se revela. Mas essa especie de cousa não se applica somente a nós. Os soldados contaram-me muitos casos semelhantes.

Duas os tres linhas em KATAKANA estavam escriptas na folha diante de Nakamura, provavelmente a sua resposta á sua querida mãe. Pensei que devia escrever para casa, por isso deixei-o e juntei-me aos soldados em volta do fogão.

Fui logo surprehendido pelas suas boccas cheias de ouro. Fukagawa estava falando e havia um fulgor aureo toda vez que abria a bocca. E elle não era o unico pois uma radiação brilhante apparecia quando Ikuno começava a rir. Não sei quando conseguiram effectuar esse grande melhoramento por meio dos dentes de ouro. É uma cousa extranha mas muitos de nós soffriam dos dentes. Luctando ou marchando, sempre suspiravamos por cousas doces e muitas vezes faziamos sopa doce de feijão e qualquer um de nós era capaz de comer pelo menos cinco pedaços de doce de feijão. Agora não podemos comer nem um pedaço. Nessa epoca tambem não eramos exigentes a respeito dos nossos alimentos, quando em marcha e esses factores sem duvida contribuiram para o nosso soffrimento com os dentes, do qual tambem eu soffria.

Em Kungchenkiao encontraram um dentista chamado Sung Lin que era muito popular entre os soldados. Cobrava barato e essa era a razão porque muitos delles escolheram ter obturações e corôa de ouro.

"Não é ouro de verdade", disse rindo Ikuno, mostrando seu dente de ouro brilhante", "mas soffri um boccado comendo comida dura e agora que tenho estas cinco ou seis obturações me sinto muito melhor."

Bebi chá japonez que os homens tinham recebido do Japão nesse dia e depois deixei-os.

Um dia humido, poucos dias depois, sahi do tambor-banheiro e fui á estufa nos fundo e admirei as orchideas e azaléas que estavam nos vasos. Havia outras plantas mas não sei os seus nomes.

A chuva estava gottejando no vidro e pelas goteiras gottas cahiam sobre a minha cabeça. Entre os vasos encontrei um pedaço de papel rabiscado que apanhei sem pensar. Era uma serie de pensamentos romanticos assignado "Cho Yun-cheng" — Takuwan, o nosso rapaz. Estava admirado de ver a assignatura. Era uma carta para a sua namorada a moça que costumava trabalhar no circo.

Quem escreveu essa carta? Elle mesmo? Elle sempre disse que não sabia escrever e Narazuké era o unico que no seu modo pobre fazia qualquer escripta de que precisavam. Evidentemente não era a escripta de Narazuké. Além disso essa escripta estava tão bem feita que poderia ser usada para copia, tão admiraveis eram os caracteres bem feitos e cursivos. Será que occorreu um milagre em relação á educação de Takuwan devido ao seu amor? Mas meditando sobre a escripta e as sentenças não podia crer isso pois uma tal proficencia só poderia ser conseguida após annos de estudos. Realmente a China é o paiz das bellas escriptas. Seria esse phenomeno possivel por ser Takuwan um chinez?

Não podia banir as minhas suspeitas acerca dessa carta que fôra esquecida no rendez-vous dos namorados.

Mas não contei a ninguem sobre elle e tratei o rapaz chinez do modo usual.

Continúa